



看護師 Quiz みちくさ

今回は若者言葉クイズです。
びっくりする言葉が沢山出てきますよ♪



第一問「エグい」の意味は？

- ① えぐみ、食材のあくが強いこと ② エグゼクティブ(上級)であること
③ 度を超えて凄いこと

第二問「うま確」の意味は？

- ① 上手いこと計画が進むこと ② 間違いなく美味しいこと
③ 競馬で大当たりすること

第三問「じわる」の意味は？

- ① 後からじわじわ面白く感じる ② 痔になってしまったこと
③ 区画整理で土地を分けること

(山中・看護師)



中部メディカル 訪問看護ステーションの理念

- **こころを大切に** (ご本人とご家族のこころを大切にします)
- **連携を大切に** (地域のケアチームと親密で良好な関係を築いていきます)
- **スピードを大切に** (出来る限り早く対応して信頼されるステーションを目指します)



中部メディカル 訪問看護ステーション

〒463-0048
名古屋市守山区小幡南三丁目 17-31
カーサ・ルーチェ B-3
TEL 052-792-9802
FAX 052-792-9803
NO.2361390186



中部メディカル 訪問看護ステーション



中部メディカル新聞 第161号

令和8年10月

利用者さま、ご家族さまへ情報をお届けします



2026年アンケート結果のご報告と御礼



頃日より中部メディカル訪問看護ステーションをご利用いただき、誠にありがとうございます。令和8年8月に実施いたしました利用者・ご家族様向けアンケート(7月31日時点で利用されている方)の結果と考察をご報告いたします。アンケート結果は別紙をご覧ください。

集計結果のハイライト

スタッフの接遇や対応(97%)、丁寧な説明やケアの質(90%以上)において非常に高い評価をいただき、9割以上の方から継続利用のご意向を頂戴しました。
自由記述でも「訪問が待ち遠しい」「話を丁寧に聞いてくれて救われている」といった温かいお声を多数いただいております。

考察と今後に向けて

自由記述欄では、「スタッフの顔を見ると安心する」「話を丁寧に聴いてくれて心強く感じる」といった温かい感謝のお声を多数いただきました。

一方で、他職種との情報共有の工夫や、緊急時の通院や救急搬送時の付き添い希望に対し、制度上の枠組みと不安な気持ちの双方に寄り添った丁寧な説明とサポートへの課題も把握できました。

皆様から寄せられた信頼と温かいお言葉に心より感謝申し上げます。
高評価に甘んじることなく、いただいたご意見を真摯に受け止め、多職種連携の強化とさらなる訪問看護サービスの品質向上に努めてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(三宅・管理者・看護師)



中部メディカル新聞は皆さまの情報をお待ちしております

中部メディカル新聞 第161号(2026年10月) 発行日/2026年9月30日 編集・発行/中部メディカル 訪問看護ステーション



中部メディカルのスタッフ便り



9月から**愛知・名古屋アジア大会**が開催されていますね。せっかくなので家族で観に行こう！という話になり、それぞれ見たい競技を言い合って、サッカー、ハンドボール、車椅子バスケの3競技を観に行くことにしました。

先日、ひと足先にサッカーの試合が豊田スタジアムであったのですが、16:00～【ホンコンチャイナ vs タイ】と19:30～【キルギス vs U21 日本】の2試合観戦だったので、残念ながら私と2歳の次女はお留守番。長男長女はサッカーには興味はなく、ルールも知らなかったのですが、スタジアムの雰囲気や日本が7得点をあげ快勝したのもあってか、興奮冷めやらぬ様子で帰ってきて、それぞれが同時に私に話しかけるのです。結局、楽しかったということ以外は何を言っているかわからないまま話が終わっていました(笑)。

まだハンドボールと車椅子バスケが残っていますが、アジア大会を機に色々なスポーツに興味を持ってくれと嬉しいなと思っています。



(原田・看護師)

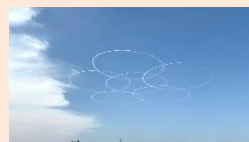


スタッフのほっと一息



暑さも和らぎ、出かけやすい日も増えてきましたね♪先日、私のお願いを家族に聞いてもらい、名古屋アジア大会開幕記念の**ブルーインパルス**飛行を見してきました。混雑が予想されたので、長久手のモリコロパーク周辺を車でウロチョロして、小さくしか見られませんでした。何とか遭遇できました。あっという間でしたが、何機もの飛行機が互いに近い距離を保ちなが

ら、息を合わせて飛んでいることにも驚き、同時にアジア大会への期待や盛り上がりを感じることができました。実際に自分の目で見ることで、私の残念な写真ではお伝えする事ができない迫力や臨場感を味わうことができました。これをきっかけに、アジア大会の競技もぜひ見てみたいと思いました。



(隅原・看護師)



* 湿度を味方につけるには？ *



9月は本当によく雨が降りましたね。湿度も高く、洗濯物がなかなか乾かず、困った方もいらっしゃるのではないのでしょうか。湿度が高いと、カビやダニなどが発生しやすくなりますが、10月以降の秋～冬にかけては、今度は空気が乾燥する季節になってきます。

一般的に、**理想的な湿度は40～60%**とされています。秋～冬の室外の平均湿度は50～60%程度ですが、室内で暖房器具を使うと、湿度が30%以下まで下がってしまうこともあります。湿度が低くなると、肌や目が乾燥したり、静電気が起こりやすくなったりします。また、喉も乾燥しやすくなり、インフルエンザなどの感染症にも注意が必要です。

室内の湿度を上げる方法としては、

- ・加湿器を利用する
- ・洗濯物を室内干しする
- ・濡れタオルを干す
- ・観葉植物を置く
- ・コップややかんなどに水を入れて置く



などがあります。

「自分の部屋の湿度はどのくらいかな？」と気になった方は、ぜひ湿度計を使って確認してみてください。適切な湿度を保つことは、睡眠の質の改善にもつながります。

湿度を上手に味方につけて、乾燥する季節も元気に過ごしていきましょう♪

(浦上・看護師)



私の18のビリーフ 17 節約



物価の上昇が続き、9月から10月にかけても調味料や冷凍食品、飲料など、身近な食品の値上げが相次いでいます。毎日の買い物で「また高くなった」と感じる方も多いのではないのでしょうか。こんな時だからこそ、無理のない範囲で生活の中の無駄を見直してみることも大切です。買い物前に冷蔵庫の中を確認する、

食べきれない量を買う、電気をまめに消すなど、小さな工夫も積み重なれば節約に繋がります。ただし、節約のために食事の量や必要な冷暖房まで我慢してしまうと、体調を崩す原因にもなります。**健康に必要なものはしっかり確保**しながら、少しずつ取り組んでいきたいですね。

(熊澤佑・言語聴覚士)

